Press Release

令和4年5月7日

新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日(5月6日)は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて 950 件程度の 検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が 353 名確認されました。また、これらの検査に 加え、無料検査所で 860 件(1日平均)の検査を実施しています。

[陽性者の内訳]

- ・既存事例の陽性者数:131名
- ・新規又は関連事例調査中の陽性者数: 222 名

○陽性者の概要(34,293人目~34,645人目)

年代	居住地(既存・新規又は調査中)	職業
10歳未満 : 32名 10代 : 71名 20代 : 61名 30代 : 59名 40代 : 56名 50代 : 20名 60代 : 20名 70代 : 20名 80代 : 8名 90歳以上 : 6名	今治市 : 31名 (8 · 23) 宇和島市 : 20名 (3 · 17) 八幡浜市 : 7名 (5 · 2) 新居浜市 : 41名 (13 · 28) 西条市 : 19名 (8 · 11) 大洲市 : 18名 (8 · 10) 伊予市 : 4名 (2 · 2) 四国中央市 : 20名 (7 · 13)	9名 3名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名名
性別 男性 : 1944 女性 : 1594	内子町 : 2名 (0 · 2) 伊方町 : 2名 (0 · 2) 愛南町 : 2名 (1 · 1) 東京都 : 2名 (0 · 2)	調査中 : 34石
症状の有無	→ 埼玉県 : 1名 (0 · 1) → 大阪府 : 3名 (1 · 2)	
あり : 294名 ※全て軽短 なし : 25名	広島県 : 3名 (2 · 1) 徳島県 : 1名 (0 · 1) 高知県 : 1名 (1 · 0)	
調査中 : 34名	福岡県 : 1名 (0 · 1) 沖縄県 : 1名 (0 · 1)	

〇陽性者の年代内訳

保健所	10歳 未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳 以上	計
四国中央保健所		_				1		_			0.1
四国中央市	2	6	6	3	0	1	3	0	0	0	21
西条保健所	_	10	10	7	8	0	7	_	0	•	00
新居浜市、西条市	6	10	12	7		3	7	5	2	2	62
今治保健所	0	0	4	4	7	0	•		0	•	00
今治市、上島町	3	6	4	4	7	3	0	6	0	0	33
松山市保健所		31	23	35	27	9	6	8	4	3	158
松山市	12										
中予保健所	_	-									00
伊予市、東温市、久万高原町 松前町、砥部町	0	7	6	2	6	0	0	0	1	0	22
八幡浜保健所	_		_	_							25
八幡浜市、大洲市 西予市、内子町、伊方町	7	8	7	5	4	2	2	0	0	0	35
宇和島保健所		•				•					
宇和島市、松野町 鬼北町、愛南町	2	3	3	3	4	2	2	1	1	1	22
計	32	71	61	59	56	20	20	20	8	6	353

[※]県外在住者は管轄保健所に含まれる

〇検査状況

検査種別	検査数	陰 性	陽 性	
県衛生環境研究所等	395	592	353	
診療・検査医療機関(※1日平均)	550	392		
昨日計(行政検査)	$\langle A \rangle$	945	592	353
(参考)無料検査所の検査数(※1日平均)	⟨B⟩	860	1	_
(参考) 1日あたりの検査総数	⟨ A +B⟩	1, 805	-	_

※毎週金曜日に直近1週間の検査数を集計し、計上。

累計(行政検査)	335, 097	300, 471	34, 626
----------	----------	----------	---------

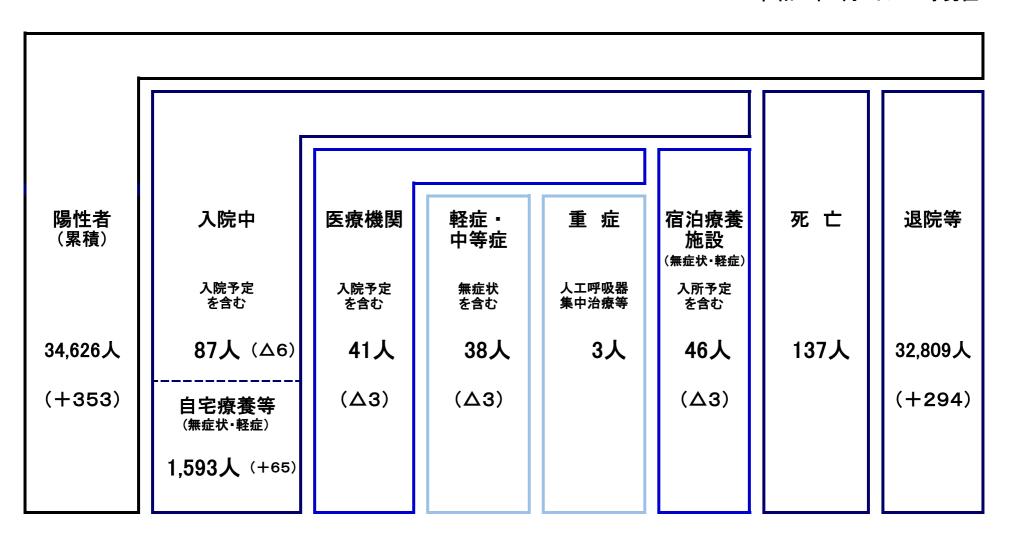
〇変異株検査状況(対象: R4.1 月以降の陽性者)

変異株検査		L452R 変異株	ゲノム解析結果			
	検査数	陰性	陽性	判定不能	デルタ株 確定	オミクロン株 確定
昨日の結果						55
累計検査数	692	677	4	11	4	645

県では、感染症法第 16 条第 1 項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第 2 項により個人情報の保護に留意する必要があります。 報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年5月7日 9時現在



県内のBA.2系統の検出状況 (R4.1.1~5.6)

- ▶5月6日に判明した県衛生環境研究所等のゲノム解析結果において、 55検体のうち49検体(112例目から160例目)が BA.2系統のオミクロン株と確認された
- ➤他の6検体は、すべてBA.1系統
- ▶今回の検体は、4月中旬から5月上旬までの事例から抽出
- ➤ B A.2 系統の出現率は増加傾向

1 既公表分(カッコ内数値は例数)

例目	時期	地域	概要等
1~111	1月上旬(1) 2月上旬(2) 3月上旬(2) 3月中旬(6) 3月下旬(24) 4月上旬(26) 4月中旬(29) 4月下旬(21)	東予(15) 中予(74) 南予(20) 県外(1) 国外(1)	クラスター事例 (37) 散発事例 (73) 国外での感染事例(1)

2 今回確認分 (カッコ内数値は例数)

例目	時期	地域	概要等	
112~160	4 月中旬(9) 4 月下旬(33) 5 月上旬(7)	東予(7) 中予(33) 南予(9)	クラスター事例 (17) 散発事例 (32)	

3 1月上旬から5月上旬までのBA.2系統の検出状況

	1月上旬 ~2月下旬	3月 上旬	3月 中旬	3月 下旬	4月 上旬	4 月 中旬	4 月 下旬	5月 上旬	合計
オミクロン (BA.1/BA.1.1)	264	45	48	62	41	17	7	1	485
オミクロン (BA.2)	3	2	6	24	26	38	54	7	160
デルタ	4	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	271	47	54	86	67	55	61	8	649
BA.2の割合	1.1 %	4.3 %	11.1 %	27.9 %	38.8 %	69.1 %	88.5 %	87.5 %	24.7 %